

# 1月



あけましておめでとうございます。子どもたちの元気な声とニコニコ笑顔で2026年がスタートしました。日に日に寒さが増してきましたが、健康に気を配りながら元気に過ごしていきたいと思います。

秋ごろから、ゆり組と合同で散歩に出かけたり、夕方の保育で幼児組と一緒に過ごしたりと、少しずつ年上の子と私たちと関わる機会も増えてきました。その中で、お兄さんお姉さんが身の回りのことを自分で行ったり、遊びを広げていく姿を憧れのまなざしで見つめるたんぽぽ組の子どもたち。「お兄さんお姉さんのようにやってみたい」と挑戦したり、上手いかわずに立ち止まったりしながらも、繰り返し取り組もうとする姿からは一人ひとりの成長が感じられる毎日です。

たんぽぽ組での生活も残り3か月となりました。これからも、子どもたちの気持ちに寄り添いながら様々な経験を通してのびのびと成長できるよう見守っていききたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 今月の目標

- ・積極的に戸外に出て、冬の自然に親しみながら遊ぶ。
- ・子ども一人ひとりが、トイレに行くことや便器

に座ることに安心感や喜びを感じながら、無理なくトイレトレーニングを進める。

## 子どもは風の子！

冷たい風が吹く日もありますが、子どもたちはかくれんぼや「だるまさんが転んだ」、追いかっこをしながら、寒さに負けず身体を沢山動かして遊んでいます。走ったり止まったり、友だちの様子を見ながら動く遊びの中で、自然と身体の使い方を覚えたり、一緒に遊ぶ楽しさを感じたりしているようです。

また、気温の変化を感じながら、保育者と一緒にジャンパーを着るかどうかを考え、調整しようとする姿も見られます。



## ドキドキ☆ワクワク☆... 発表会

先月の発表会は、私たち保育者にとっても忘れられない1日となりました。

日々、保育の中で行っていた『劇ごっこ』では、みんながノリノリで楽しんでくれていましたが、それを本番でも発揮できるか内心ドキドキ...

本番当日は、いつもとは違う園の雰囲気に対し緊張気味の子もいましたが、いざ始まるとそれぞれが楽しそうにタマゴから生まれ、動物になりきる姿が見られましたね。その姿に胸がいっぱいになり、実はタマゴの裏で子どもたちより先に私の方が泣きそうでした。

今回の経験は子ども達にとって、とても大きな自信につながったと思います！

## 緩やかな進級に向けて

進級を意識しながらも、子どもたちが安心して過ごせるよう『緩やかな進級』を大切にしていきたいと考えています。その一環として、下記の物のご用意をお願いいたします。

- 上履き : 足のサイズに合ったものをご用意ください。外靴同様、毎週末持ち帰ります。
- 給食袋 : ①コップ ②スプーン・フォークセット(進級後から使用) ③マスク(配膳時使用) が入るサイズの物をご用意ください。

- リュックサック : 新しい衣服や脱いだ衣服、給食袋を入れて通園します。サイズは小さすぎない物をご用意ください。

ご家庭でもチャックの開け閉めや、肩から背負う練習をしていただけると助かります。

持ち物すべてに記名をお願いいたします！



また、荷物の準備や登降園時の支度については、できる範囲でお子さんと一緒に行ってみてください。身支度を通して「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、少しずつ身支度に慣れ、やがて自分でできるようになっていく事を目指していきたいと考えています。

準備が整いましたら、順次お持ちください。なお、上履きは全員整い次第使用を開始いたしますので、1月19日(月)までにはお持ちいただきますようお願いいたします。